

齋賀医院壁新聞

文献情報と院内案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

<< 2021年07月 >>

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

最近の記事

- (07/27) [感染後のワクチン接種:ハイブリッド](#)
- (07/24) [WPPWパターンとWPPW症候群](#)
- (07/19) [1回目はアストラゼネカで2回目はファイザー](#)
- (07/16) [妊娠女性におけるmRNAコロナワクチンの安全性 再放送 妊娠女性におけるmRNAコロナワクチンの安全性 再放送](#)
- (07/15) [ファイザーのワクチンは3回接種が必要か?](#)

最近のコメント

- [感染後のワクチン接種:ハイブリッド](#) by (07/29)
- [妊娠女性におけるmRNAコロナワクチンの安全性 再放送 妊娠女性におけるmRNAコロナワクチンの安全性 再放送](#) by (07/18)
- [中等症以上の喘息治療は3剤併用療法が有効?](#) by (07/11)
- [大腸ファイバー検査の適正な間隔は?](#) by (07/07)
- [自宅療養の新型コロナ軽症患者における長期症状](#) by (07/06)

タグクラウド

カテゴリ

- 小児科(198)
- 循環器(218)
- 消化器・PPI(139)
- 感染症・衛生(226)
- 糖尿病(118)
- 喘息・呼吸器・アレルギー(95)
- インフルエンザ(105)
- 肝臓・肝炎(61)
- 薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導(47)

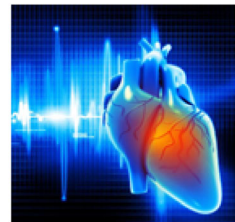
<< [乳幼児に使えるアレグラDSが供給再開](#) | [TOP](#) | [心筋梗塞と急性感染症](#) >>

2019年01月24日

心房細動の予測因子としてのBNP

心房細動の予測因子としてのBNP

Data-driven discovery and validation of circulating blood-based biomarkers associated with prevalent atrial fibrillation



心房細動は増加傾向で、患者さんにとっても生涯に多くの負担を強いられます。とは言え予防として多くの人に心電図をスクリーニングをするのは、患者負担が大き過ぎます。そこで、血液検査でBNPとFGF-23を検査することにより、心房細動のリスク管理としてその後の経過や治療に役立つとする論文が発表になっています。統計学的処置(コーホウ研究)が大変関わっていますので、浅学の身としては、ザックリと切り捨てて纏めてみました。

- 1) 入院の照会があった明らかに心房細動のある患者又はCHA2DS2-VASc が2点以上の患者638名を、2014~2016年にかけて調べています。全ての登録患者に7日間のambulatory ECG(イベント心電図)を実施して、silent AF(発作性心房細動など)は除外しています。登録と除外に関しては、下記のsuppleのPDFをご参照ください。
- 2) 血液検査(biomarker)の中で、BNPとFGF-23の二つが最も心房細動の予測因子でした。尚、FGFは保険適応外のため本院では実施していません。BNPは心房の拡張に関係します。圧と容量の負荷が心房に関わっているとBNPは増加します。そのため心房細動と密接に関係してきます。つまりその負荷を軽減する事、すなわち降圧が心房細動の発生を低下させます。一方FGF-23は心筋細胞の再構築(remodeling)を促し心筋細胞の異所性の興奮を惹起して、心房細動の誘発に関与してきます。
- 3) 結論的には、下記のグラフの様にそれぞれの重要度が示されています。

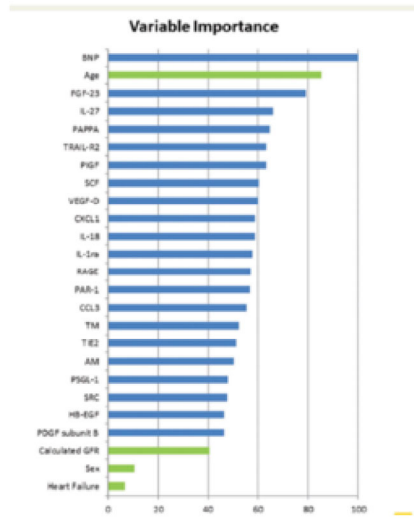
- 脳・神経・精神・睡眠障害(44)
- 整形外科・痛風・高尿酸血症(30)
- ワクチン(53)
- 癌関係(11)
- 脂質異常(28)
- 甲状腺・副甲状腺(18)
- 婦人科(8)
- 泌尿器・腎臓・前立腺(38)
- 熱中症(7)
- 日記(19)
- その他(70)

過去ログ

- [2021年07月](#)(11)
- [2021年06月](#)(16)
- [2021年05月](#)(16)
- [2021年04月](#)(14)
- [2021年03月](#)(18)
- [2021年02月](#)(19)
- [2021年01月](#)(16)
- [2020年12月](#)(17)
- [2020年11月](#)(15)
- [2020年10月](#)(17)
- [2020年09月](#)(19)
- [2020年08月](#)(14)
- [2020年07月](#)(17)
- [2020年06月](#)(14)
- [2020年05月](#)(21)
- [2020年04月](#)(18)
- [2020年03月](#)(18)
- [2020年02月](#)(18)
- [2020年01月](#)(19)
- [2019年12月](#)(14)
- [2019年11月](#)(15)
- [2019年10月](#)(18)
- [2019年09月](#)(18)
- [2019年08月](#)(14)
- [2019年07月](#)(14)
- [2019年06月](#)(16)
- [2019年05月](#)(14)
- [2019年04月](#)(18)
- [2019年03月](#)(19)
- [2019年02月](#)(19)
- [2019年01月](#)(15)
- [2018年12月](#)(16)
- [2018年11月](#)(20)
- [2018年10月](#)(20)
- [2018年09月](#)(18)
- [2018年08月](#)(24)
- [2018年07月](#)(18)
- [2018年06月](#)(18)
- [2018年05月](#)(20)
- [2018年04月](#)(19)
- [2018年03月](#)(20)
- [2018年02月](#)(14)
- [2018年01月](#)(14)
- [2017年12月](#)(20)
- [2017年11月](#)(17)
- [2017年10月](#)(22)
- [2017年09月](#)(18)
- [2017年08月](#)(20)
- [2017年07月](#)(23)
- [2017年06月](#)(19)

以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)
[RSS 2.0](#)



私見)

多くの心房細動の患者さんは、既にBNP(本院ではpro-BNP)が高値です。BNPは心不全の診断マーカーとして知られていますが、そのため患者さんは却って過剰に心配してしまいます。その点誤解がないように注意しつつ、本院でも心房細動に関してBNPの扱いを再考します。例えば心房細動の患者さんで、BNPが増加傾向なら負荷の軽減治療を考察し、心房細動がない高齢者でも左房負荷又はBNPを時々測定して、心房細動の予防に繋げる事も一つの戦略だと思っています。

[biomarkers.pdf](#)

[ehy815_supp.pdf](#)

[chadスコアー.pdf](#)

0 | 0
いいね!

ブックマーク

【循環器の最新記事】

- [WPWパターンとWPW症候群](#)
- [ペースメーカー、挿込み型除細動器とスマホ..](#)
- [血圧の強化療法と標準療法の比較試験の最終..](#)
- [心不全に対するSGLT2阻害薬とミネラル..](#)
- [心房細動:NEJMの総説](#)

posted by 齋賀一 at 15:24 | [Comment\(1\)](#) | [循環器](#)

この記事へのコメント

先日、駅前の観光案内所に『シ・ゴト・サ・ガシ・テ・マ・ス』と、外人さん。

案内所の方に、うちはそう言うところじゃないので、仕事探してるんなら職安に行くとと言われてましたが... (^o^;)

恐らく、観光案内に来ちゃうくらいだから、職安なんてわかんないでしょうね(-_-;)

よその国にきて、大変ですよね...

Posted by at 2019年01月24日 23:01

コメントを書く

お名前:

メールアドレス:

ホームページアドレス:

コメント:

確認する

書き込む

